

第8回（2001年度）全国銀行学術研究振興財団賞

<法律分野>

池田 真朗 慶應義塾大学法学部教授

[表彰理由]

債権譲渡の研究における一連の業績が高い評価を得ている。

[主要著書]

『債権譲渡法理の展開』弘文堂、2001年

『法の世界へ（第2版）』（共著）有斐閣、2000年

『分析と展開・民法I〔総則・物権〕（第2版増補版）』（共著）弘文堂、2000年

『民法への招待（改訂版）』税務経理協会、2000年

『民法債権総論（第2版補訂）』（共著）有斐閣、1999年

『スタートライン債権法（第2版）』日本評論社、1998年

『分析と展開・民法II〔債権〕（第3版）』（共著）弘文堂、1998年

『債権譲渡の研究』[当財団刊行助成]1993年、[増補版1997年]弘文堂

[主要論文]

「債権譲渡特例法一施行三年の総合検証」みんけん（民事研修）：誌友会民事研修編集室、2001年

「UNCITRAL 国際債権譲渡条約草案一草案の紹介と完成までの経緯」NBL：商事法務研究会、2001年

「中小企業債権の流動化一民法的側面からの評価と課題」ジュリスト：有斐閣、2001年

「海外金融法の動向」金融法研究：金融法学会、2001年

以上